

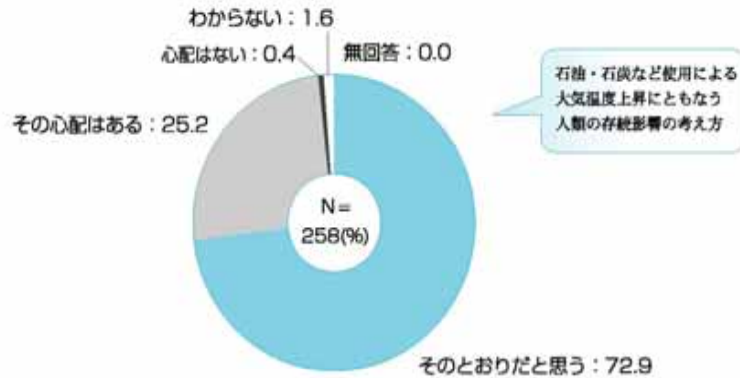
資料 1

エネルギーに関する市民意識調査の結果-3

問 1

私たちが日ごろ、エネルギー源として石油や石炭などを使用することで、二酸化炭素などのガスを増やし、結果的に大気温度を上昇させ、人類の存続に影響するといわれていますが、あなたはどのようにお考えですか。一つだけ○をつけてください。

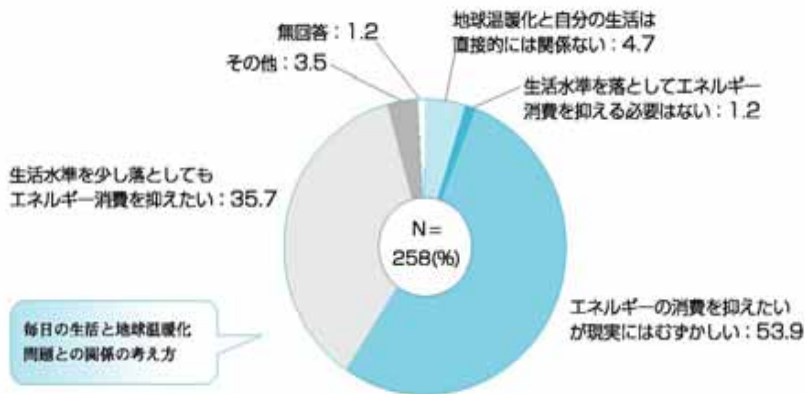
「そのとおりだと思う」という回答が72.9%にまで達しており、一方で正反対の「心配はない」との回答は0.4%という結果である。



問 2

私たちの毎日の生活と地球温暖化の問題の関係について、あなたの考え方に最も近いもの一つだけ○をつけてください。

「エネルギーの消費を抑えたいが現実にはむずかしい」とする人が半数以上で53.9%を占めるも、「生活水準を少し落としてもエネルギー消費を抑えたい」という人も3分の1以上の35.7%までに達している。



資料 1

エネルギーに関する市民意識調査の結果-4

問 3

日本は石油、石炭、天然ガスなど、エネルギーのほとんどを輸入に頼っている状況ですが、このような状況をどのように感じますか。一つだけ○をつけてください。

「非常に不安である」が半数を超える50.8%、「少し不安を感じる」が43.0%となっており、9割以上の人々は、海外にエネルギーを依存するわが国の現状を不安に感じていることが分かる。

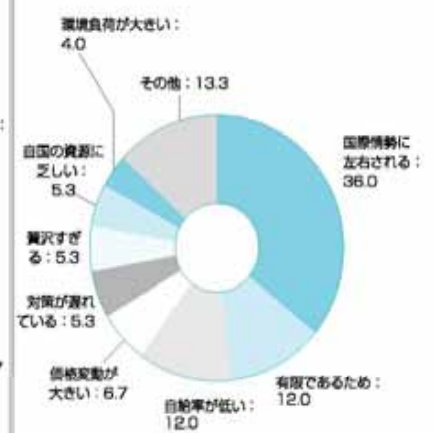
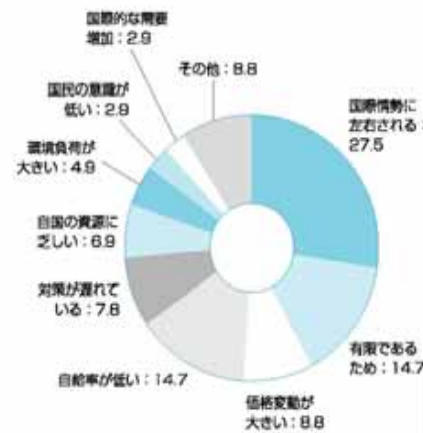


問3付聞

問3のようにお答えになった理由をお書きください。

【問3で「非常に不安である」を回答】102件記入/131件

【問3で「少し不安を感じる」を回答】75件記入/110件



資料 1

エネルギーに関する市民意識調査の結果-5

【問3で「あまり不安を感じない」を回答】10件記入/12件

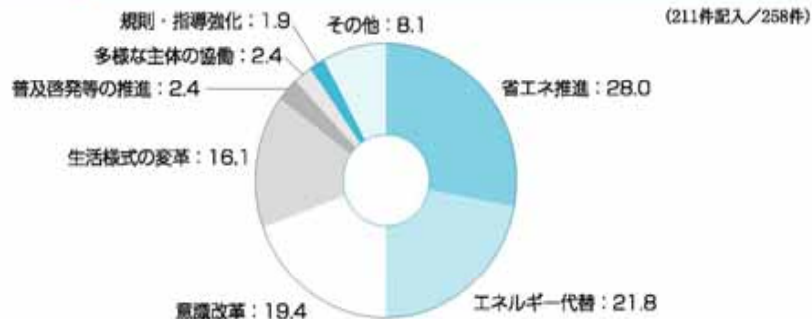
消費が少ないから
数十年前から、地球上の原油埋没量が多くないので使い果たすと言われ続けているが実際には当初の予想を越えて産出されている。又、日本近郊でも天然ガス帯が発見されるなど、不安を感じる要素が少なくなってきたので、問題があるとすれば中東での戦争による輸入の困難化である。
資源があると戦争になるから。又、皆、努力をしなくなるから
基本的に現在の生活水準を維持しようとする所に問題がある。欲求の方向を転換することができると思うから。昔の大変だったことを考えれば、現在が良すぎると思えるし、そこに戻ることもある。
輸入に頼るシステムが一応確立しているから
生産国が海外に分散しており、輸入ルートが複数あるから
オイルショックや中東戦争以来、エネルギー問題が話題に上がったが、ここ数十年の心配は全くうわさだけであったから。
新しい技術で新エネルギーの開発が進むと思うから
現在の生活に不便を感じないため
私の遺伝子は受け継ぐものがないし、私もせいぜいあと数十年で終わる。それに今ごろじたばたしても、もう遅い。

【問3で「まったく不安を感じない」を回答】1件記入/1件

日本はもともと資源が乏しい国である。輸入に頼って当然である。しかし、永遠には日本独自の代替エネルギーに目を向け雇用を増しつつ技術革新で生れると思っている。

問 4

これまでの地球環境問題とエネルギー資源の問題を、ご回答をふまえた上で、これからの私たちの日常生活はどのようにあるべきかをお書きください。



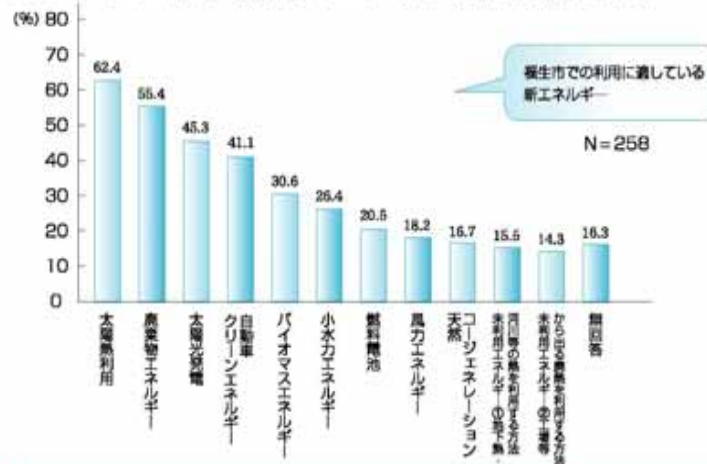
資料 1

エネルギーに関する市民意識調査の結果-8

問 5

あなたが、福生市での利用に適していると思う新エネルギーはなんですか。

「太陽熱利用」(62.4%)、「廃棄物エネルギー」(55.4%)、「太陽光発電」(45.3%)までが上位3つを占めており、これに続く「クリーンエネルギー自動車」(41.1%)までが4割を超える結果となった。



問 6

新エネルギーの導入による効果が高いと考えられる施設や場所はどこですか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

「市役所などの公共施設」への新エネルギー導入による効果が高いと考える人々は65.9%、次いで「小中学校などの教育施設」の58.1%となっており、公共施設への導入が高い効果を生み出すと考える人々が多い。

